

食品に関するリスクコミュニケーション

EUにおけるリスクコミュニケーション研究の最前線 - EU SAFE FOODS プロジェクトの取組 - に参加いただいた皆様へ

平成19年3月19日
内閣府食品安全委員会事務局

本日は、お忙しい中、意見交換会へご参加いただきありがとうございます。今後のリスクコミュニケーションをより実りある形で実施していくため、本日の意見交換会に関するアンケートを実施しています。以下の設問について、ご回答いただき、意見交換会終了後、受付に設置されている回収ボックスにご提出いただきますようお願い申し上げます。

問1. あなたご自身のことや食品の安全性に関するお考えについてお聞きします。以下の設問について、それぞれあてはまるもの1つを選んで番号を で囲んでください。

性別

1. 男性

2. 女性

年齢

1. 20歳未満

2. 20歳代

3. 30歳代

4. 40歳代

5. 50歳代

6. 60歳代

7. 70歳以上

職業（複数該当する方は、主なものを1つ選んで を囲んでください。）

1. 消費者団体（生活協同組合関係者 など）

2. 主婦、学生、無職

3. 生産者（農林水産業従事者 など）

4. 食品関連事業者・団体（加工、流通、販売 など）

5. マスコミ（新聞記者、カメラマン など）

6. 行政（自治体職員、独立行政法人等職員 など）

7. 食品関連研究・教育機関（教員、研究職員 など）

8. その他（具体的に：

）

本日の意見交換会開催をどこでお知りになったか（主なものを1つ選んで を囲んでください。）

1. 食品安全委員会のホームページ

2. 食品安全委員会からのご案内資料

3. 食品安全委員会メールマガジン（e-マガジン）

4. 関係団体からのご案内資料

5. 知人からの紹介

6. その他【

】

本日の意見交換会に参加された動機（複数該当する方は、主なものを1つ選んで を囲んでください。）

1. EUにおけるリスクコミュニケーションの研究に興味があったから

2. EUにおける食品安全に関する行政の取組を知りたかったから

3. 専門家と直接意見交換をしたかったから

4. 業務の一環として参加する必要があったから

5. 国が行うリスクコミュニケーションの取組について知りたかったから

6. その他【

】

「100%安全な食品はないこと」について、あなたはどのように思われますか。

- | | | |
|------------|-----------|----------|
| 1. 強く思う | 2. やや思う | |
| 3. あまり思わない | 4. 全く思わない | 5. わからない |

問2. 本日の意見交換会についてお聞きします。それぞれあてはまるところを で囲んでください。
意見交換会開催時期

- | | | |
|-------------|----------|--------------|
| 1. とても適切だった | 2. 適切だった | 3. あまり適切ではない |
| 4. 全く適切ではない | | |

開催方法（参加手続き・場所・所要時間）

- | | | |
|-------------|----------|--------------|
| 1. とても適切だった | 2. 適切だった | 3. あまり適切ではない |
| 4. 全く適切ではない | | |

配布資料

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| 1. とてもわかりやすかった | 2. わかりやすかった | 3. わかりにくかった |
| 4. 全くわからなかった | | |

専門家による講演

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| 1. とてもわかりやすかった | 2. わかりやすかった | 3. わかりにくかった |
| 4. 全くわからなかった | | |

パネルディスカッション

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| 1. とてもわかりやすかった | 2. わかりやすかった | 3. わかりにくかった |
| 4. 全くわからなかった | | |

意見交換時の応答

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| 1. とてもわかりやすかった | 2. わかりやすかった | 3. わかりにくかった |
| 4. 全くわからなかった | | |

意見交換会全体

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| 1. 評価する | 2. おおむね評価する | 3. あまり評価しない |
| 4. 全く評価しない | | |

問3. 以下の食品安全委員会の取組みのうち、ご存知のものあるいは利用したことのあるものを全て選んで、 をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 委員会、専門調査会の傍聴が可能なこと（原則公開されていること） |
| 2. 食品安全委員会ホームページ（ http://www.fsc.go.jp ） |
| 3. 食の安全ダイヤル（食品の安全性についての情報提供やお問い合わせ、ご意見を受付ける窓口） |
| 4. 食品安全委員会メールマガジン（e-マガジン） |
| 5. 食品安全モニター制度 |
| 6. 季刊誌『食品安全』 |
| 7. 食品の安全性に関する用語集 |
| 8. 食品の安全性に関する政府広報 |
| 9. その他【 】 |

問4 . 食品の安全性を確保していく観点から、意見交換会などのリスクコミュニケーションで取り上げるテーマはどのようなものを希望しますか。当てはまるものを3つまで選び、番号にをつけてください。

- | | | |
|----------------------------|-------------------------|-----------------------|
| 1) 食品添加物 | 2) 残留農薬 | 3) 食品中に存在する汚染物質・化学物質 |
| 4) 遺伝子組換え食品 | 5) 動物用抗菌性物質 (いわゆる抗生物質) | 6) B S E |
| 7) 食中毒 (微生物・ウイルス・かび毒・自然毒) | 8) 鳥インフルエンザ | |
| 9) 新開発食品 | 10) いわゆる健康食品 | 11) リスクコミュニケーション |
| 12) 食育 | 13) その他【 | 】 |

問5 . 上記で選択したものを含め、会全体を通してご意見や感想がございましたらご記入ください。

お知らせ

食品安全委員会では、食品の安全性についての情報提供やお問い合わせ、ご意見を受付ける窓口として「食の安全ダイヤル」を設けております。皆様からのご質問・ご意見をお寄せください。お待ちしております。

電話：03 - 5251 - 9220・9221

受付時間 10：00～17：00 / 月曜～金曜 (ただし祝日・年末年始を除く)

ご協力ありがとうございました。